



第56号

こまがた元気会だより



「藤権現遺跡」を学ぼう！

「藤権現遺跡」は縄文時代後期からの貴重な遺跡として知られ、田中地区内で平成2年度から発掘が進められています。昨年も夏の炎天下の中で発掘を行っていただいておりますが、これまでの発掘の経過と今後の展望などを市の担当の方からお話をいただくこととしました。

- ◎ 日時 令和8年3月28日(土) 午後1時30分～3時
- ◎ 会場 駒形地区公民館
- ◎ 講師 喜多方市教育委員会文化課 植村 康則 氏
- ◎ 参加費 無料
- ◎ 申込み 3月25日(水)まで事務局(下記)にご連絡ください。
(当日参加も可)



駒形地区いきいきサロン情報交換会が開催されました！

駒形地区内ではこれまでの上窪、田中、竹屋、金森、深沢、上原、唐沢に加え、昨年10月から三橋、今年2月から紙子集落でいきいきサロンがスタートし、現在9集落で集会所での集いや施設見学など概ね月1回の活動が有意義に進められています。2月16日(月)には各サロンの代表者などが集まり、新年度の活動の充実に向けてそれぞれの活動内容(お勧め企画や課題など)の情報交換を行いました。

⇒なお「いきいきサロン」の内容については裏面をご覧ください。



「田舎暮らし」に関する講話会が開催されました！

全国各地で移住・定住の受入れや、二地域居住、関係人口の拡大など様々な取組が進められている中、全国の事情に詳しい山本 一典 氏(田村市都路町在住。「田舎暮らしの本」の創刊時からのライター。著書多数)による「昨今の田舎暮らし受入れ事情」と題した講話会を開催しました。人気の移住先は子育て環境が優れた所、空き家など具体的な情報発信が大事など豊富な事例に基づくお話をいただきました。



令和8年3月12日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町竹屋丙 30-1 (駒形げんき交流館)

電話 080-2805-1050 (事務局：大平)

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし 喜多方市塩川町小府根曾谷田1イオンタウン塩川内 《公式HP》



記載の内容は令和7年度の内容となります。令和8年度以降は内容が変更となる場合がありますのでご注意ください。

わいわい
楽しく

ふれあい

いきいきサロンのススメ

～駒形地区生活支援支え合い会議(げんきネットこまがた)～

駒形地区では集落等の身近なところで高齢者をはじめ地域の皆さんが集い交流する場<サロン>づくりが進められています。

どんなことをしているの？



みんなで集まり、おしゃべりしたりお茶飲みをしたりします。「こうでなければならぬ」ということはありません。自分たちで計画を立てて楽しみます。例えば・・軽体操、健康講話、茶話会、手芸、園芸、カラオケ、脳トレ、芋煮会、そば会、バス旅行、奉仕作業、世代間交流、介護予防教室、レクリエーションなど



誰が参加できるの？



集落内(複数集落合同もあります)のおおむね65歳以上の高齢者を中心に、一緒に活動を楽しんでいただける方々が参加します。

どこで活動するの？

集落の集会所、公民館、個人の住宅(負担にならないように注意)などを主な会場として、ときどきお出かけしたりします。



どれくらい活動しているの？



年間12回以上の開催で喜多方市社会福祉協議会からの助成がいただけます。



10人未満	年間40,000円
11人以上20人未満	年間60,000円
21人以上30人未満	年間80,000円
30人以上	年間90,000円

※2年目以降参加者の実績によります。

※助成金は、喜多方市と社会福祉協議会の合算です。

※この他、ミニサロンや交流事業などへの助成金があります。

詳しくは社会福祉協議会へ

どんな効果があるの？



定期的に外出することで閉じこもりを防止し、仲間と楽しい時間を過ごすことで生活にメリハリが生まれます。サロンでの健康チェックや適度な運動を通じて、体調管理や生きがいを意識し、寝たきりや認知症予防、フレイル(加齢による心身の虚弱)予防につながります。またボランティア活動による地域貢献、顔の見える関係による地域の防災力や福祉力の向上も期待されます

